

松岡會長の負傷に就いて
四月七日夕刊にて報導されたる我總同盟主事松岡氏に關する横打
向題に就ては新聞紙上に傳へらるゝが如き重大なる負傷にあら
ずして、松岡氏自身は田恭行されたる後、午後二時總同盟本部に
出勤せられ諸事万端を打合せを以て午後四時歸宅されました。
負傷の上は、頭部十一ヶ所醫師の診断によれば全治四週間一ヶ所は骨
膜に達するものである。其他身体全体に打撲傷は受けて居ります。
これとて大したことはありません。御承知の如く松岡氏気丈夫な人
でありますから、発熱ささいしない限り平常と異なることな
く、本部へ出勤されることになりません。
尚今度の横打向題に關する原因は、日労党一派の連中が岡部電気製
作所と總同盟との團體交渉權を破壊し、岡部電機従業員組合を
り日労党に引入れんとした事を、事前に見され、除名解雇
された為であります。此点に就ては先に東京鉄工組合より二回に
渡つて各組合に御報告した報告書にて御承知のことと存します。